

まち歩きウォーキングマップ

三朝・温泉街



難易度（初心者レベル）
☆☆☆

コース説明（約 2.5km）

【コース経路】ふるさと健康むら ⇒三徳川遊歩道 ⇒三朝温泉街 ⇒三朝神社 ⇒株湯 ⇒キュリー広場 ⇒かじか橋 ⇒ふるさと健康むら

【時間の目安】約 40 分（2.9km）

【おすすめの季節】一年を通して

【立ち寄りスポット】足湯（♨マークの場所）、三朝バイオリン美術館

【駐車場、最寄りのバス停】ふるさと健康むら（三朝町横手）、三朝温泉病院前

【歩きながらの楽しみ】幸せになれる3つのハート探し（♥マークの周辺）
財布を持って温泉街のお店まわり



タオルを持参すれば、足湯でほっこり♨



恋谷橋でハートを探そう!!



藤井酒造さんの甘酒、松の屋のとち餅がおいしいよ★

足をのばして、バイオリン美術館へも

蛭、カジカガエルがいるよ。

駄菓子屋や色々なお店があり、寄り道をおすすめ

木陰で一休み。神社の手水は、なんと温泉♨

三朝温泉の源泉。お風呂は熱め、足湯はぬるめ。熱めのお湯が好きな人はおすすめ。



ふるさと健康むら



歩く前に知っとく話

【三朝温泉発祥の話～白狼伝説】
平安時代のこと、山陰有数の霊場三徳山に参拝にやってきた大久保左馬之助が、三朝の里で年老いた白い狼を見つけた。討ち取ろうとしたが、神仏の化身ということがあるからと思いとどまり、狼を見過ごして宿に帰った。
その夜、左馬之助の夢枕に妙見大菩薩が現れ、「出湯の有りかを教えよう」と言って、道案内をして消えた。翌日、教えられた道順をたどってみると一本の古い木があり、その根元に温泉がわき出ているということである。
古木の根元から湧き出ていることから、「株湯」と呼ばれ、三朝温泉の源泉となっている。

【湯薬師様】
湯治に来た人は、湯薬師様にお祈りすれば、温泉の効果は一層顕著であると言われています。

交通ルールを守って、安全にウォーキングをしましょう。